

議 事 録

平成30年11月28日定例教育委員会を北島町総合庁舎4階教育長室において開催した。

1 会議に出席した者

1 番	高橋	啓子	委 員
2 番	辻村	邦雄	委 員
3 番	久湊	薫	委 員
4 番	板東	久男	委 員
5 番	巻島	恵子	委 員
	天羽	俊夫	教育長

2 会議に出席した事務局職員

事務局長 尼寺 かつ美

3 会議に欠席した委員

な し

4 本会の書記

事務局長 尼寺 かつ美

5 報告

- (1) 平成30年度国際交流事業について
- (2) 平成30年度第4回定例会提出議案について

6 その他

教育長 午後4時開会し、あいさつの後、議事録署名者を会議に諮り、次のとおり選任する。

- 4 番 板東委員
- 5 番 巻島委員

教育長 それでは議事に入ります。報告(1) 平成30年度国際交流事業について、事務局より説明をお願いします。

局 長 第19回国際交流研修事業による中学生のカナダ派遣は、10月26日(金)～11月3日(土)の日程で大西団長、中川副団長引率のもと、全ての日程を終え帰国いたしました。

本事業は、これからの北島町を担う中学生を海外に派遣し、国際的視野を広めるとともに同世代の人たちと交流することで、国際化時代にふさわしい人材を育てることを目的に、平成11年度から実施しております。平成24年度にはサレー市のアールマリOTT校と姉妹校締結を行い、交流事業を進めてきました。

近年、カナダでは移民の受け入れが多く、特にアールマリOTT校周辺では急激に人口が増加し、生徒数が2,000人を超える中、交流学生の受入れはできない状況です。そこで、平成28年度からは、サレー市内の他の学校を紹介していただき訪問しております。本年度は、昨年度に訪問した学校の校長の転任先である、タマナウイス校で交流事業を受諾していただき、授業体験等交流を行いました。校長先生や担当の先生をはじめ各バディが積極的に交流活動に参加していただき、生徒たちは良い体験ができたようです。

来年度は第20回の節目の年となり、記念事業のような特別な計画を現在検討しているところです。交流事業ということで、カナダからの訪問についての要望もありますが、費用負担等で検討中です。また、良い案がございましたらご提案ください。以上、よろしくお願いします。

教育長 ただ今説明がありましたが、何かご質問ございますか。

委員 ありません。

教育長 それでは続いて、(2)の平成30年度第4回定例会提出議案について、事務局より説明をお願いします。

局長 第4回定例会には、「学校業務支援システムの共同化に関する事務委託について」の1件を上程していますので、報告します。

これは、文部科学省が学校における教員の働き方改革として校務の情報化を推進しており、徳島県教育委員会ではICTを活用した「統合型支援システム」を県内統一システムとして導入するよう計画しております。これにより、児童生徒の名簿、出席状況、成績処理、通知表、指導要録等を一括管理でき、県内全ての小中学校において同一のシステムを運用することで、教員の校務の負担軽減を図るものです。本事業は、平成33年度運用開始を目的に、県内市町村が県に開発及びその後の維持管理を一括して事務委託を行うものです。

サーバー等の基幹系機器は、徳島県総合教育センターに設置し、個人情報セキュリティ強化及び災害時等の遠隔地バックアップも併せて実施いたします。

費用負担については、システム開発及び管理費を全ての市町村で学校数、児童生徒数に応じて負担する予定です。町独自でシステム導入し管理していくことと比較すると、費用対効果は大きいと考えます。以上です。

教育長 何かご質問、ご意見はございますか。

委員 本町でも平成33年度からこのシステムを運用していくのですか。

局長 はい、現在使用しているシステムは、全ての校務に対応していないことや、異動職員もいることから、費用負担もしておりますので、平成33年4月から運用する予定です。

委員 現在使用しているシステムは、この校務システム導入後はどのようなのですか。

局長 現在使用しているシステムについては、5年リース契約となっておりますが、県が導入する全てのシステムに対応できていないことから、33年度以降は県内統一システムに切り替えて運用いたします。

教育長 他にございますか。

教育長 それでは、これで本日の定例教育委員会を終わります。

ご協力ありがとうございました。

全協議終了、午後５時１０分閉会を宣する。

以上会議の顛末を記載し、その相違がないことをここに署名します。

平成３０年１１月２８日

書 記 尼寺 かつ美
議事録記名
議事録記名